

何悩んでいるか
わからない

思春期の子どもたちに向き合う時に!

話してくれない
聞いてくれない

何考えているのか
わからない

おとな CAP ワークショップを通して
おとなのできることを考えてみませんか?



思春期の子どもの世界 おとなになる葛藤と自尊感情の成熟

子どもの心は、何でもできそうな大きな自分と
ちっぽけで何もできない自分のはざままで
揺れています。

この葛藤を乗り越え、
等身大の自分を受け入れて成長して行く為に、
周りのおとなたちは
どのように接したらよいのでしょうか。

CAP とは「子どもへの暴力防止プログラム」のことです。

子ども達の持っている力を引き出すためにどう対応したらいいのか。そのヒントがたくさんつまった講座です。

CAP プログラムは子どもを取り巻くいじめ、誘拐、性暴力などの劇を通して、自分自身を守る力をはぐくみ、暴力から逃れる技術や知恵が身につくだけでなく、人が生まれながらに持っている自分の権利があることをロールプレーなどを通して学びます。

2016年 **1月31日** 日 14:00 ~ 16:00

場所：パルテノン多摩第2・3会議室

講師：NPO法人 青い空-子ども・人権・非暴力 <http://www.npo-aoisora.net/>

参加費：300円 定員 50名 (要申し込み)

■主催：子ども連絡会議 (多摩市に子どもの権利条例をつくる事をめざして 2014年夏より活動中です)
TEL 042-376-5758 FAX 042-376-8854 e-mail: office@tama-net.jp

■代表：岩崎みなこ